

平成25年度 施策評価調書

施策コード	2-5	所管部	建設部
評価責任者	職名 建設部長	氏名	日置 英治
所管課	施設管理課・都市整備課・下水道課		

1 施策

まちづくり方針	安全・安心で利便性の高いまちづくり
施策名	河川・下水道（雨水）
基本方針	新川流域水害対策計画に基づき、河川改修や下水道整備を促進するとともに、排水施設の充実や農地の保水・遊水機能の保全などにより、短時間に大量の雨水が河川へ流れ込むことを抑制し、浸水被害を軽減します。
主要施策	①河川、下水道などの計画的な整備 ②保水・遊水機能の保全と回復 ③親しみの持てる河川づくり
関連個別計画	新川流域水害対策計画

2 評価・課題

評価	短時間に大量の雨水が河川へ流れ込むことを抑制するために、新川流域水害対策計画に基づき、雨水貯留施設及び排水路改修を促進していますが、浸水被害を軽減するためには、更に事業を促進する必要があります。
課題	雨水貯留施設の建設用地の確保が困難であるとともに、多大な費用を要します。 久地野ポンプ場及び電車川排水機場設備の増設や整備が必要となり、建物は耐震化の対応が必要となります。

3 今後の方向性

需要予想	増加	展開手法	拡張	行政コスト	増大
取組内容	河川、下水道などの計画的な施設整備及び保水・遊水機能の確保を図ることにより、短時間に大量の雨水が河川へ流れ込むことを抑制し、浸水被害の軽減対策に取り組みます。 また、久地野ポンプ場のポンプ設備及び除塵機の増設や電車川排水機場の流入ゲート修繕及び耐震診断を実施します。				

